

# 時系列グラフ

医科 ICD-10 (ver.2013) 別 入院延べ患者数 Top100 (年齢階級：15～39歳)

No	分類	各年1～9月の推移図 (2015～2020年、月次)	対前年同月比 (2020年、月次)
1	K59 その他の腸の機能障害 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : K59 その他の腸の機能障害 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : K59 その他の腸の機能障害 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-6.4 最大減少幅：-10.0</p>
2	G47 睡眠障害 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : G47 睡眠障害 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : G47 睡眠障害 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-3.2 最大減少幅：-9.9</p>
3	D50 鉄欠乏性貧血 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : D50 鉄欠乏性貧血 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : D50 鉄欠乏性貧血 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-5.1 最大減少幅：-9.2</p>
4	F20 統合失調症 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : F20 統合失調症 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : F20 統合失調症 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-8.7 最大減少幅：-14.9</p>
5	O60 切迫早産及び早産 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : O60 切迫早産及び早産 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : O60 切迫早産及び早産 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-16.1 最大減少幅：-27.0</p>

時系列グラフ

医科 ICD-10 (ver.2013) 別 入院延べ患者数 Top100 (年齢階級：15～39歳)

No	分類	各年1～9月の推移図 (2015～2020年、月次)	対前年同月比 (2020年、月次)
6	G40 てんかん (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : G40 てんかん(年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : G40 てんかん(年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-8.0 最大減少幅：-13.6</p>
7	K29 胃炎及び十二指腸炎 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : K29 胃炎及び十二指腸炎(年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : K29 胃炎及び十二指腸炎(年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-7.8 最大減少幅：-12.7</p>
8	M54 背部痛 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : M54 背部痛(年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : M54 背部痛(年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-1.5 最大減少幅：-6.5</p>
9	K21 胃食道逆流症 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : K21 胃食道逆流症(年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : K21 胃食道逆流症(年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-6.2 最大減少幅：-19.3</p>
10	L30 その他の皮膚炎 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : L30 その他の皮膚炎(年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : L30 その他の皮膚炎(年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-4.4 最大減少幅：-9.6</p>

時系列グラフ

医科 ICD-10 (ver.2013) 別 入院延べ患者数 Top100 (年齢階級：15～39歳)

No	分類	各年1～9月の推移図 (2015～2020年、月次)	対前年同月比 (2020年、月次)
11	O62 娩出力の異常 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : O62 娩出力の異常(年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : O62 娩出力の異常(年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p>
12	K25 胃潰瘍 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : K25 胃潰瘍(年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : K25 胃潰瘍(年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p>
13	F32 うつ病エピソード (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : F32 うつ病エピソード(年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : F32 うつ病エピソード(年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p>
14	O34 既知の母体骨盤臓器の異常又はその疑いのための母体ケア (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : O34 既知の母体骨盤臓器の異常又はその疑いのための母体ケア(年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : O34 既知の母体骨盤臓器の異常又はその疑いのための母体ケア(年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p>
15	T88 外科的及び内科的ケアのその他の合併症, 他に分類されないもの (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : T88 外科的及び内科的ケアのその他の合併症, 他に分類されないもの(年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : T88 外科的及び内科的ケアのその他の合併症, 他に分類されないもの(年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p>

時系列グラフ

医科 ICD-10 (ver.2013) 別 入院延べ患者数 Top100 (年齢階級：15～39歳)

No	分類	各年1～9月の推移図 (2015～2020年、月次)	対前年同月比 (2020年、月次)
16	J30 血管運動性鼻炎及びアレルギー性鼻炎<鼻アレルギー> (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : J30 血管運動性鼻炎及びアレルギー性鼻炎&lt;鼻アレルギー&gt; (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : J30 血管運動性鼻炎及びアレルギー性鼻炎&lt;鼻アレルギー&gt; (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-13.0 最大減少幅：-26.2</p>
17	L85 その他の表皮肥厚 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : L85 その他の表皮肥厚 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : L85 その他の表皮肥厚 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-0.4 最大減少幅：-5.1</p>
18	J96 呼吸不全, 他に分類されないもの (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : J96 呼吸不全, 他に分類されないもの (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : J96 呼吸不全, 他に分類されないもの (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-2.5 最大減少幅：-11.5</p>
19	I10 本態性(原発性<一次性>)高血圧(症) (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : I10 本態性(原発性&lt;一次性&gt;)高血圧(症) (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : I10 本態性(原発性&lt;一次性&gt;)高血圧(症) (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-8.3 最大減少幅：-14.9</p>
20	O42 前期破水 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : O42 前期破水 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : O42 前期破水 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：2.3 最大減少幅：-3.1</p>

# 時系列グラフ

医科 ICD-10 (ver.2013) 別 入院延べ患者数 Top100 (年齢階級：15～39歳)

No	分類	各年1～9月の推移図 (2015～2020年、月次)	対前年同月比 (2020年、月次)
21	K76 その他の肝疾患 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : K76 その他の肝疾患 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : K76 その他の肝疾患 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-11.1 最大減少幅：-18.5</p>
22	O99 他に分類されるが妊娠、分娩及び産じょく<褥>に合併するその他の母体疾患 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : O99 他に分類されるが妊娠、分娩及び産じょく&lt;褥&gt;に合併するその他の母体疾患 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : O99 他に分類されるが妊娠、分娩及び産じょく&lt;褥&gt;に合併するその他の母体疾患 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-3.3 最大減少幅：-13.8</p>
23	J45 喘息 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : J45 喘息 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : J45 喘息 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-4.1 最大減少幅：-14.6</p>
24	A09 その他の胃腸炎及び大腸炎、感染症及び詳細不明の原因によるもの (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : A09 その他の胃腸炎及び大腸炎、感染症及び詳細不明の原因によるもの (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : A09 その他の胃腸炎及び大腸炎、感染症及び詳細不明の原因によるもの (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-13.4 最大減少幅：-25.3</p>
25	R51 頭痛 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : R51 頭痛 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : R51 頭痛 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-5.5 最大減少幅：-10.9</p>

時系列グラフ

医科 ICD-10 (ver.2013) 別 入院延べ患者数 Top100 (年齢階級：15～39歳)

No	分類	各年1～9月の推移図 (2015～2020年、月次)	対前年同月比 (2020年、月次)
26	E86 体液量減少 (症) (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : E86 体液量減少(症) (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言 の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : E86 体液量減少(症) (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-12.7 最大減少幅：-24.3</p>
27	O72 分娩後出血 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : O72 分娩後出血(年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言 の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : O72 分娩後出血(年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：2.7 最大減少幅：-1.6</p>
28	F31 双極性感情障害<躁うつ病> (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : F31 双極性感情障害&lt;躁うつ病&gt;(年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言 の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : F31 双極性感情障害&lt;躁うつ病&gt;(年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-2.5 最大減少幅：-17.4</p>
29	R11 悪心及び嘔吐 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : R11 悪心及び嘔吐(年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言 の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : R11 悪心及び嘔吐(年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：0.4 最大減少幅：-8.4</p>
30	O23 妊娠中の腎尿路性器感染症(年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : O23 妊娠中の腎尿路性器感染症(年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言 の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : O23 妊娠中の腎尿路性器感染症(年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：1.5 最大減少幅：-6.5</p>

時系列グラフ

医科 ICD-10 (ver.2013) 別 入院延べ患者数 Top100 (年齢階級：15～39歳)

No	分類	各年1～9月の推移図 (2015～2020年、月次)	対前年同月比 (2020年、月次)
31	K64 痔核及び肛門周囲静脈血栓症 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : K64 痔核及び肛門周囲静脈血栓症 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : K64 痔核及び肛門周囲静脈血栓症 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-7.7 最大減少幅：-17.0</p>
32	G21 続発性パーキンソン<Parkinson>症候群 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : G21 続発性パーキンソン&lt;Parkinson&gt;症候群 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : G21 続発性パーキンソン&lt;Parkinson&gt;症候群 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-2.3 最大減少幅：-10.7</p>
33	G80 脳性麻痺 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : G80 脳性麻痺 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : G80 脳性麻痺 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-5.1 最大減少幅：-10.3</p>
34	N76 膣及び外陰のその他の炎症 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : N76 膣及び外陰のその他の炎症 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : N76 膣及び外陰のその他の炎症 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-13.7 最大減少幅：-23.1</p>
35	M81 骨粗しょう<鬆>症<オステオポロシス>, 病的骨折を伴わないもの (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : M81 骨粗しょう&lt;鬆&gt;症&lt;オステオポロシス&gt;, 病的骨折を伴わないもの (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : M81 骨粗しょう&lt;鬆&gt;症&lt;オステオポロシス&gt;, 病的骨折を伴わないもの (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-2.1 最大減少幅：-10.5</p>

時系列グラフ

医科 ICD-10 (ver.2013) 別 入院延べ患者数 Top100 (年齢階級：15～39歳)

No	分類	各年1～9月の推移図 (2015～2020年、月次)	対前年同月比 (2020年、月次)
36	O82 帝王切開による単胎分娩 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : O82 帝王切開による単胎分娩 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : O82 帝王切開による単胎分娩 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-4.8 最大減少幅：-13.7</p>
37	O41 羊水及び羊膜のその他の障害 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : O41 羊水及び羊膜のその他の障害 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : O41 羊水及び羊膜のその他の障害 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-13.3 最大減少幅：-19.1</p>
38	D64 その他の貧血 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : D64 その他の貧血 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : D64 その他の貧血 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-9.7 最大減少幅：-24.1</p>
39	E78 リポタンパク<蛋白>代謝障害及びその他の脂血症 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : E78 リポタンパク&lt;蛋白&gt;代謝障害及びその他の脂血症 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : E78 リポタンパク&lt;蛋白&gt;代謝障害及びその他の脂血症 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-9.9 最大減少幅：-19.8</p>
40	F41 その他の不安障害 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : F41 その他の不安障害 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : F41 その他の不安障害 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-6.9 最大減少幅：-20.6</p>



# 時系列グラフ

医科 ICD-10 (ver.2013) 別 入院延べ患者数 Top100 (年齢階級：15～39歳)

No	分類	各年1～9月の推移図 (2015～2020年、月次)	対前年同月比 (2020年、月次)
41	O36 その他の既知の胎児側の問題又はその疑いのための母体ケア (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : O36 その他の既知の胎児側の問題又はその疑いのための母体ケア (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : O36 その他の既知の胎児側の問題又はその疑いのための母体ケア (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p>
42	O20 妊娠早期の出血 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : O20 妊娠早期の出血 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : O20 妊娠早期の出血 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p>
43	I50 心不全 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : I50 心不全 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : I50 心不全 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p>
44	R13 えん<嚥>下障害 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : R13 えん&lt;嚥&gt;下障害 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : R13 えん&lt;嚥&gt;下障害 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p>
45	E87 その他の体液、電解質及び酸塩基平衡障害 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : E87 その他の体液、電解質及び酸塩基平衡障害 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : E87 その他の体液、電解質及び酸塩基平衡障害 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p>

時系列グラフ

医科 ICD-10 (ver.2013) 別 入院延べ患者数 Top100 (年齢階級：15～39歳)

No	分類	各年1～9月の推移図 (2015～2020年、月次)	対前年同月比 (2020年、月次)
46	Z93 人工的開口状態 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : Z93 人工的開口状態 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : Z93 人工的開口状態 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：4.7 最大減少幅：0.0</p>
47	J42 詳細不明の慢性気管支炎 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : J42 詳細不明の慢性気管支炎 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : J42 詳細不明の慢性気管支炎 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-2.8 最大減少幅：-6.8</p>
48	H10 結膜炎 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : H10 結膜炎 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : H10 結膜炎 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-5.6 最大減少幅：-14.7</p>
49	R09 循環器系及び呼吸器系に関するその他の症状及び徴候 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : R09 循環器系及び呼吸器系に関するその他の症状及び徴候 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : R09 循環器系及び呼吸器系に関するその他の症状及び徴候 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：3.3 最大減少幅：-5.3</p>
50	F79 詳細不明の知的障害<精神遅滞> (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : F79 詳細不明の知的障害&lt;精神遅滞&gt; (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : F79 詳細不明の知的障害&lt;精神遅滞&gt; (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-0.2 最大減少幅：-4.6</p>

# 時系列グラフ

医科 ICD-10 (ver.2013) 別 入院延べ患者数 Top100 (年齢階級：15～39歳)

No	分類	各年1～9月の推移図 (2015～2020年、月次)	対前年同月比 (2020年、月次)
51	R52 疼痛, 他に分類されないもの (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : R52 疼痛, 他に分類されないもの(年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : R52 疼痛, 他に分類されないもの(年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p>
52	O32 既知の胎位異常又はその疑いのための母体ケア (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : O32 既知の胎位異常又はその疑いのための母体ケア(年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : O32 既知の胎位異常又はその疑いのための母体ケア(年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p>
53	F50 摂食障害 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : F50 摂食障害(年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : F50 摂食障害(年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p>
54	F48 その他の神経症性障害 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : F48 その他の神経症性障害(年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : F48 その他の神経症性障害(年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p>
55	T81 処置の合併症, 他に分類されないもの (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : T81 処置の合併症, 他に分類されないもの(年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : T81 処置の合併症, 他に分類されないもの(年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p>

時系列グラフ

医科 ICD-10 (ver.2013) 別 入院延べ患者数 Top100 (年齢階級：15～39歳)

No	分類	各年1～9月の推移図 (2015～2020年、月次)	対前年同月比 (2020年、月次)
56	A49 部位不明の細菌感染症 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : A49 部位不明の細菌感染症 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : A49 部位不明の細菌感染症 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p>
57	B37 カンジダ症 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : B37 カンジダ症 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : B37 カンジダ症 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p>
58	S83 膝の関節及び靭帯の脱臼、捻挫及びストレイン (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : S83 膝の関節及び靭帯の脱臼、捻挫及びストレイン (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : S83 膝の関節及び靭帯の脱臼、捻挫及びストレイン (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p>
59	F84 広汎性発達障害 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : F84 広汎性発達障害 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : F84 広汎性発達障害 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p>
60	G20 パーキンソン<Parkinson>病 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : G20 パーキンソン&lt;Parkinson&gt;病 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : G20 パーキンソン&lt;Parkinson&gt;病 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p>

# 時系列グラフ

医科 ICD-10 (ver.2013) 別 入院延べ患者数 Top100 (年齢階級：15～39歳)

No	分類	各年1～9月の推移図 (2015～2020年、月次)	対前年同月比 (2020年、月次)
61	G62 その他の多発 (性)ニューロパ チ<シ>- (年齢 階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : G62 その他の多発 (性)ニューロパチ&lt;シ&gt;- (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : G62 その他の多発 (性)ニューロパチ&lt;シ&gt;- (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-9.9 最大減少幅：-19.2</p>
62	O14 子かん<痛> 前症 (年齢階級： 15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : O14 子かん&lt;痛&gt;前症 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : O14 子かん&lt;痛&gt;前症 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：3.3 最大減少幅：-7.7</p>
63	M41 (脊柱) 側 弯 (症) (年齢階 級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : M41 (脊柱)側弯 (症) (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : M41 (脊柱)側弯 (症) (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：0.2 最大減少幅：-8.3</p>
64	L70 ざ瘡<アクネ> > (年齢階級：15 ～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : L70 ざ瘡&lt;アクネ&gt; (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : L70 ざ瘡&lt;アクネ&gt; (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-5.8 最大減少幅：-14.4</p>
65	O24 妊娠中の糖尿 病 (年齢階級：15 ～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : O24 妊娠中の糖尿病 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : O24 妊娠中の糖尿病 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-7.8 最大減少幅：-26.9</p>

時系列グラフ

医科 ICD-10 (ver.2013) 別 入院延べ患者数 Top100 (年齢階級：15～39歳)

No	分類	各年1～9月の推移図 (2015～2020年、月次)	対前年同月比 (2020年、月次)
66	B35 皮膚糸状菌症 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : B35 皮膚糸状菌症 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言 の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : B35 皮膚糸状菌症 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比 (%)】 9月時点累積：-9.3 最大減少幅：-18.8</p>
67	L20 アトピー性皮膚炎 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : L20 アトピー性皮膚炎 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言 の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : L20 アトピー性皮膚炎 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比 (%)】 9月時点累積：1.8 最大減少幅：-10.3</p>
68	O30 多胎妊娠 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : O30 多胎妊娠 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言 の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : O30 多胎妊娠 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比 (%)】 9月時点累積：-8.2 最大減少幅：-20.9</p>
69	R63 食物及び水分摂取に関する症状及び徴候 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : R63 食物及び水分摂取に関する症状及び徴候 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言 の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : R63 食物及び水分摂取に関する症状及び徴候 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比 (%)】 9月時点累積：-0.8 最大減少幅：-12.2</p>
70	I49 その他の不整脈 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : I49 その他の不整脈 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言 の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : I49 その他の不整脈 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比 (%)】 9月時点累積：-6.2 最大減少幅：-16.2</p>

# 時系列グラフ

医科 ICD-10 (ver.2013) 別 入院延べ患者数 Top100 (年齢階級：15～39歳)

No	分類	各年1～9月の推移図 (2015～2020年、月次)	対前年同月比 (2020年、月次)
71	T14 部位不明の損傷 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : T14 部位不明の損傷 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : T14 部位不明の損傷 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-8.1 最大減少幅：-22.0</p>
72	J02 急性咽頭炎 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : J02 急性咽頭炎 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : J02 急性咽頭炎 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-24.1 最大減少幅：-41.5</p>
73	J18 肺炎, 病原体不詳 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : J18 肺炎, 病原体不詳 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : J18 肺炎, 病原体不詳 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-9.8 最大減少幅：-31.3</p>
74	O68 胎児ストレス [仮死<ジストレス>] を合併する分娩 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : O68 胎児ストレス [仮死&lt;ジストレス&gt;] を合併する分娩 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : O68 胎児ストレス [仮死&lt;ジストレス&gt;] を合併する分娩 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：35.4 最大減少幅：15.6</p>
75	K12 口内炎及び関連病変 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : K12 口内炎及び関連病変 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : K12 口内炎及び関連病変 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-16.1 最大減少幅：-26.2</p>

時系列グラフ

医科 ICD-10 (ver.2013) 別 入院延べ患者数 Top100 (年齢階級：15～39歳)

No	分類	各年1～9月の推移図 (2015～2020年、月次)	対前年同月比 (2020年、月次)
76	O90 産じょく<褥>の合併症, 他に分類されないもの (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : O90 産じょく&lt;褥&gt;の合併症, 他に分類されないもの(年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : O90 産じょく&lt;褥&gt;の合併症, 他に分類されないもの(年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：6.9 最大減少幅：1.2</p>
77	N31 神経因性膀胱(機能障害), 他に分類されないもの (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : N31 神経因性膀胱(機能障害), 他に分類されないもの(年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : N31 神経因性膀胱(機能障害), 他に分類されないもの(年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-8.3 最大減少幅：-15.9</p>
78	E03 その他の甲状腺機能低下症 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : E03 その他の甲状腺機能低下症(年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : E03 その他の甲状腺機能低下症(年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：0.4 最大減少幅：-11.0</p>
79	G93 脳のその他の障害 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : G93 脳のその他の障害(年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : G93 脳のその他の障害(年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-3.1 最大減少幅：-16.4</p>
80	R57 ショック, 他に分類されないもの (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : R57 ショック, 他に分類されないもの(年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : R57 ショック, 他に分類されないもの(年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-4.4 最大減少幅：-18.8</p>



# 時系列グラフ

医科 ICD-10 (ver.2013) 別 入院延べ患者数 Top100 (年齢階級：15～39歳)

No	分類	各年1～9月の推移図 (2015～2020年、月次)	対前年同月比 (2020年、月次)
81	J06 多部位及び部位不明の急性上気道感染症 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013): J06 多部位及び部位不明の急性上気道感染症 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013): J06 多部位及び部位不明の急性上気道感染症 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-31.5 最大減少幅：-52.7</p>
82	D69 紫斑病及びその他の出血性病態 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013): D69 紫斑病及びその他の出血性病態 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013): D69 紫斑病及びその他の出血性病態 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-13.1 最大減少幅：-24.8</p>
83	E14 詳細不明の糖尿病 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013): E14 詳細不明の糖尿病 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013): E14 詳細不明の糖尿病 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：0.8 最大減少幅：-12.9</p>
84	R10 腹痛及び骨盤痛 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013): R10 腹痛及び骨盤痛 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013): R10 腹痛及び骨盤痛 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-8.1 最大減少幅：-20.1</p>
85	D25 子宮平滑筋腫 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013): D25 子宮平滑筋腫 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013): D25 子宮平滑筋腫 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-12.2 最大減少幅：-17.9</p>

# 時系列グラフ

医科 ICD-10 (ver.2013) 別 入院延べ患者数 Top100 (年齢階級：15～39歳)

No	分類	各年1～9月の推移図 (2015～2020年、月次)	対前年同月比 (2020年、月次)
86	E71 側鎖＜分枝鎖＞アミノ酸代謝及び脂肪酸代謝障害 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : E71 側鎖＜分枝鎖＞アミノ酸代謝及び脂肪酸代謝障害 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : E71 側鎖＜分枝鎖＞アミノ酸代謝及び脂肪酸代謝障害 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：15.1 最大減少幅：5.1</p>
87	L29 そう＜搔＞痒症 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : L29 そう＜搔＞痒症 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : L29 そう＜搔＞痒症 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-7.5 最大減少幅：-16.8</p>
88	E11 2型＜インスリン非依存性＞糖尿病＜NIDDM＞ (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : E11 2型＜インスリン非依存性＞糖尿病＜NIDDM＞ (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : E11 2型＜インスリン非依存性＞糖尿病＜NIDDM＞ (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-7.3 最大減少幅：-25.7</p>
89	M62 その他の筋障害 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : M62 その他の筋障害 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : M62 その他の筋障害 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-14.1 最大減少幅：-30.9</p>
90	G82 対麻痺及び四肢麻痺 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : G82 対麻痺及び四肢麻痺 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : G82 対麻痺及び四肢麻痺 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-4.9 最大減少幅：-10.8</p>

時系列グラフ

医科 ICD-10 (ver.2013) 別 入院延べ患者数 Top100 (年齢階級：15～39歳)

No	分類	各年1～9月の推移図 (2015～2020年、月次)	対前年同月比 (2020年、月次)
91	P20 子宮内低酸素症 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : P20 子宮内低酸素症 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : P20 子宮内低酸素症 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-96.3 最大減少幅：-98.1</p>
92	O80 単胎自然分娩 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : O80 単胎自然分娩 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : O80 単胎自然分娩 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：3.1 最大減少幅：-8.8</p>
93	E56 その他のビタミン欠乏症 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : E56 その他のビタミン欠乏症 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : E56 その他のビタミン欠乏症 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-15.4 最大減少幅：-31.9</p>
94	R60 浮腫，他に分類されないもの (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : R60 浮腫，他に分類されないもの (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : R60 浮腫，他に分類されないもの (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-6.4 最大減少幅：-13.6</p>
95	Z33 妊娠中の女性 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : Z33 妊娠中の女性 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : Z33 妊娠中の女性 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：5.6 最大減少幅：-3.7</p>

時系列グラフ

医科 ICD-10 (ver.2013) 別 入院延べ患者数 Top100 (年齢階級：15～39歳)

No	分類	各年1～9月の推移図 (2015～2020年、月次)	対前年同月比 (2020年、月次)
96	N30 膀胱炎 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : N30 膀胱炎 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : N30 膀胱炎 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-5.3 最大減少幅：-20.8</p>
97	H04 涙器の障害 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : H04 涙器の障害 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : H04 涙器の障害 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-3.4 最大減少幅：-14.3</p>
98	N39 尿路系のその他の障害 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : N39 尿路系のその他の障害 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : N39 尿路系のその他の障害 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-8.7 最大減少幅：-14.9</p>
99	O70 分娩における会陰裂傷<laceration> (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : O70 分娩における会陰裂傷&lt;laceration&gt; (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : O70 分娩における会陰裂傷&lt;laceration&gt; (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：4.4 最大減少幅：-9.8</p>
100	J20 急性気管支炎 (年齢階級：15～39歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : J20 急性気管支炎 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : J20 急性気管支炎 (年齢階級：15～39歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-26.4 最大減少幅：-49.6</p>

# 時系列グラフ

医科 ICD-10 (ver.2013) 別 入院延べ患者数 Top100 (年齢階級：40～64歳)

No	分類	各年1～9月の推移図 (2015～2020年、月次)	対前年同月比 (2020年、月次)
1	K59 その他の腸の機能障害 (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : K59 その他の腸の機能障害 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : K59 その他の腸の機能障害 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p>
2	I10 本態性(原発性<一次性>)高血圧(症) (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : I10 本態性(原発性&lt;一次性&gt;)高血圧(症) (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : I10 本態性(原発性&lt;一次性&gt;)高血圧(症) (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p>
3	G47 睡眠障害 (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : G47 睡眠障害 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : G47 睡眠障害 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p>
4	K21 胃食道逆流症 (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : K21 胃食道逆流症 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : K21 胃食道逆流症 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p>
5	E78 リポタンパク<蛋白>代謝障害及びその他の脂血症 (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : E78 リポタンパク&lt;蛋白&gt;代謝障害及びその他の脂血症 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : E78 リポタンパク&lt;蛋白&gt;代謝障害及びその他の脂血症 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p>

時系列グラフ

医科 ICD-10 (ver.2013) 別 入院延べ患者数 Top100 (年齢階級：40～64歳)

No	分類	各年1～9月の推移図 (2015～2020年、月次)	対前年同月比 (2020年、月次)
6	K29 胃炎及び十二指腸炎 (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : K29 胃炎及び十二指腸炎 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : K29 胃炎及び十二指腸炎 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-10.3 最大減少幅：-16.8</p>
7	K25 胃潰瘍 (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : K25 胃潰瘍 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : K25 胃潰瘍 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-13.4 最大減少幅：-21.9</p>
8	F20 統合失調症 (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : F20 統合失調症 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : F20 統合失調症 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-13.0 最大減少幅：-18.4</p>
9	E11 2型<インスリン非依存性>糖尿病<NIDDM> (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : E11 2型&lt;インスリン非依存性&gt;糖尿病&lt;NIDDM&gt; (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : E11 2型&lt;インスリン非依存性&gt;糖尿病&lt;NIDDM&gt; (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-5.6 最大減少幅：-12.4</p>
10	M54 背部痛 (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : M54 背部痛 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : M54 背部痛 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-7.3 最大減少幅：-15.2</p>

時系列グラフ

医科 ICD-10 (ver.2013) 別 入院延べ患者数 Top100 (年齢階級：40～64歳)

No	分類	各年1～9月の推移図 (2015～2020年、月次)	対前年同月比 (2020年、月次)
11	G40 てんかん (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : G40 てんかん(年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : G40 てんかん(年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-7.5 最大減少幅：-16.8</p>
12	D50 鉄欠乏性貧血 (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : D50 鉄欠乏性貧血(年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : D50 鉄欠乏性貧血(年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-7.9 最大減少幅：-16.4</p>
13	F32 うつ病エピソード (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : F32 うつ病エピソード(年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : F32 うつ病エピソード(年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-11.9 最大減少幅：-17.9</p>
14	E14 詳細不明の糖尿病 (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : E14 詳細不明の糖尿病(年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : E14 詳細不明の糖尿病(年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-10.8 最大減少幅：-18.0</p>
15	I50 心不全 (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : I50 心不全(年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : I50 心不全(年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-7.3 最大減少幅：-15.4</p>

時系列グラフ

医科 ICD-10 (ver.2013) 別 入院延べ患者数 Top100 (年齢階級：40～64歳)

No	分類	各年1～9月の推移図 (2015～2020年、月次)	対前年同月比 (2020年、月次)
16	R52 疼痛, 他に分類されないもの (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : R52 疼痛, 他に分類されないもの(年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : R52 疼痛, 他に分類されないもの(年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-8.1 最大減少幅：-19.2</p>
17	R11 悪心及び嘔吐 (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : R11 悪心及び嘔吐(年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : R11 悪心及び嘔吐(年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-3.8 最大減少幅：-11.2</p>
18	L30 その他の皮膚炎 (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : L30 その他の皮膚炎(年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : L30 その他の皮膚炎(年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-1.3 最大減少幅：-5.0</p>
19	I63 脳梗塞 (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : I63 脳梗塞(年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : I63 脳梗塞(年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-10.5 最大減少幅：-17.7</p>
20	K76 その他の肝疾患 (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : K76 その他の肝疾患(年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : K76 その他の肝疾患(年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-5.5 最大減少幅：-10.1</p>



時系列グラフ

医科 ICD-10 (ver.2013) 別 入院延べ患者数 Top100 (年齢階級：40～64歳)

No	分類	各年1～9月の推移図 (2015～2020年、月次)	対前年同月比 (2020年、月次)
21	I61 脳内出血 (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : I61 脳内出血 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : I61 脳内出血 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-1.2 最大減少幅：-10.4</p>
22	E79 プリン及びピリミジン代謝障害 (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : E79 プリン及びピリミジン代謝障害 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : E79 プリン及びピリミジン代謝障害 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-4.9 最大減少幅：-15.5</p>
23	J96 呼吸不全, 他に分類されないもの (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : J96 呼吸不全, 他に分類されないもの (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : J96 呼吸不全, 他に分類されないもの (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-4.6 最大減少幅：-11.0</p>
24	I20 狭心症 (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : I20 狭心症 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : I20 狭心症 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-14.7 最大減少幅：-21.4</p>
25	T88 外科的及び内科的ケアのその他の合併症, 他に分類されないもの (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : T88 外科的及び内科的ケアのその他の合併症, 他に分類されないもの (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : T88 外科的及び内科的ケアのその他の合併症, 他に分類されないもの (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-6.5 最大減少幅：-19.0</p>

時系列グラフ

医科 ICD-10 (ver.2013) 別 入院延べ患者数 Top100 (年齢階級：40～64歳)

No	分類	各年1～9月の推移図 (2015～2020年、月次)	対前年同月比 (2020年、月次)
26	M81 骨粗しょう <鬆>症<オステ オポロシス>、 病的骨折を伴わな いもの(年齢階 級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : M81 骨粗しょう&lt;鬆&gt;症&lt;オステオポロシス&gt;、病的骨折を伴わないもの(年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : M81 骨粗しょう&lt;鬆&gt;症&lt;オステオポロシス&gt;、病的骨折を伴わないもの(年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-8.8 最大減少幅：-15.7</p>
27	L85 その他の表皮 肥厚(年齢階級： 40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : L85 その他の表皮肥厚(年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : L85 その他の表皮肥厚(年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-0.9 最大減少幅：-6.6</p>
28	E87 その他の体 液、電解質及び酸 塩基平衡障害(年 齢階級：40～64 歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : E87 その他の体液、電解質及び酸塩基平衡障害(年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : E87 その他の体液、電解質及び酸塩基平衡障害(年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-4.0 最大減少幅：-13.8</p>
29	G62 その他の多発 (性)ニューロパ チ<シ>- (年齢 階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : G62 その他の多発(性)ニューロパチ&lt;シ&gt;- (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : G62 その他の多発(性)ニューロパチ&lt;シ&gt;- (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-7.2 最大減少幅：-14.3</p>
30	T81 処置の合併 症、他に分類され ないもの(年齢階 級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : T81 処置の合併症、他に分類されないもの(年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : T81 処置の合併症、他に分類されないもの(年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-4.5 最大減少幅：-15.9</p>

時系列グラフ

医科 ICD-10 (ver.2013) 別 入院延べ患者数 Top100 (年齢階級：40～64歳)

No	分類	各年1～9月の推移図 (2015～2020年、月次)	対前年同月比 (2020年、月次)
31	A09 その他の胃腸炎及び大腸炎, 感染症及び詳細不明の原因によるもの (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : A09 その他の胃腸炎及び大腸炎, 感染症及び詳細不明の原因によるもの(年齢階級:40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : A09 その他の胃腸炎及び大腸炎, 感染症及び詳細不明の原因によるもの(年齢階級:40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-3.3 最大減少幅：-16.5</p>
32	R13 えん<嚥>下障害 (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : R13 えん&lt;嚥&gt;下障害 (年齢階級:40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : R13 えん&lt;嚥&gt;下障害 (年齢階級:40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-5.8 最大減少幅：-12.1</p>
33	F06 脳の損傷及び機能不全並びに身体疾患によるその他の精神障害 (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : F06 脳の損傷及び機能不全並びに身体疾患によるその他の精神障害(年齢階級:40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : F06 脳の損傷及び機能不全並びに身体疾患によるその他の精神障害(年齢階級:40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：0.1 最大減少幅：-8.7</p>
34	C78 呼吸器及び消化器の続発性悪性新生物<腫瘍> (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : C78 呼吸器及び消化器の続発性悪性新生物&lt;腫瘍&gt;(年齢階級:40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : C78 呼吸器及び消化器の続発性悪性新生物&lt;腫瘍&gt;(年齢階級:40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-9.7 最大減少幅：-15.1</p>
35	J30 血管運動性鼻炎及びアレルギー性鼻炎<鼻アレルギー> (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : J30 血管運動性鼻炎及びアレルギー性鼻炎&lt;鼻アレルギー&gt;(年齢階級:40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : J30 血管運動性鼻炎及びアレルギー性鼻炎&lt;鼻アレルギー&gt;(年齢階級:40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-12.7 最大減少幅：-22.8</p>

時系列グラフ

医科 ICD-10 (ver.2013) 別 入院延べ患者数 Top100 (年齢階級：40～64歳)

No	分類	各年1～9月の推移図 (2015～2020年、月次)	対前年同月比 (2020年、月次)
36	N18 慢性腎臓病 (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : N18 慢性腎臓病 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言 の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : N18 慢性腎臓病 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-9.0 最大減少幅：-16.7</p>
37	D64 その他の貧血 (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : D64 その他の貧血 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言 の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : D64 その他の貧血 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-8.5 最大減少幅：-24.6</p>
38	E86 体液量減少 (症) (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : E86 体液量減少 (症) (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言 の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : E86 体液量減少 (症) (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-6.5 最大減少幅：-18.0</p>
39	F31 双極性感情障害<躁うつ病> (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : F31 双極性感情障害&lt;躁うつ病&gt; (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言 の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : F31 双極性感情障害&lt;躁うつ病&gt; (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-7.8 最大減少幅：-16.8</p>
40	Z93 人工的開口状態 (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : Z93 人工的開口状態 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言 の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : Z93 人工的開口状態 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：4.0 最大減少幅：-0.4</p>

# 時系列グラフ

医科 ICD-10 (ver.2013) 別 入院延べ患者数 Top100 (年齢階級：40～64歳)

No	分類	各年1～9月の推移図 (2015～2020年、月次)	対前年同月比 (2020年、月次)
41	M62 その他の筋障害 (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : M62 その他の筋障害 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : M62 その他の筋障害 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-4.4 最大減少幅：-15.0</p>
42	J18 肺炎, 病原体不詳 (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : J18 肺炎, 病原体不詳 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : J18 肺炎, 病原体不詳 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-11.3 最大減少幅：-19.8</p>
43	C50 乳房の悪性新生物<腫瘍> (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : C50 乳房の悪性新生物&lt;腫瘍&gt; (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : C50 乳房の悪性新生物&lt;腫瘍&gt; (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-6.7 最大減少幅：-13.2</p>
44	F41 その他の不安障害 (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : F41 その他の不安障害 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : F41 その他の不安障害 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-4.4 最大減少幅：-16.6</p>
45	C79 その他の部位及び部位不明の続発性悪性新生物<腫瘍> (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : C79 その他の部位及び部位不明の続発性悪性新生物&lt;腫瘍&gt; (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : C79 その他の部位及び部位不明の続発性悪性新生物&lt;腫瘍&gt; (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-10.2 最大減少幅：-29.7</p>

# 時系列グラフ

医科 ICD-10 (ver.2013) 別 入院延べ患者数 Top100 (年齢階級：40～64歳)

No	分類	各年1～9月の推移図 (2015～2020年、月次)	対前年同月比 (2020年、月次)
46	148 心房細動及び粗動 (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) :148 心房細動及び粗動 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) :148 心房細動及び粗動 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-2.5 最大減少幅：-11.2</p>
47	J42 詳細不明の慢性気管支炎 (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) :J42 詳細不明の慢性気管支炎 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) :J42 詳細不明の慢性気管支炎 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：1.7 最大減少幅：-13.7</p>
48	R57 ショック，他に分類されないもの (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) :R57 ショック，他に分類されないもの (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) :R57 ショック，他に分類されないもの (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-12.9 最大減少幅：-33.9</p>
49	J45 喘息 (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) :J45 喘息 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) :J45 喘息 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-10.3 最大減少幅：-23.1</p>
50	169 脳血管疾患の続発・後遺症 (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) :169 脳血管疾患の続発・後遺症 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) :169 脳血管疾患の続発・後遺症 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：0.8 最大減少幅：-8.6</p>

時系列グラフ

医科 ICD-10 (ver.2013) 別 入院延べ患者数 Top100 (年齢階級：40～64歳)

No	分類	各年1～9月の推移図 (2015～2020年、月次)	対前年同月比 (2020年、月次)
51	K80 胆石症 (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : K80 胆石症 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : K80 胆石症 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-6.9 最大減少幅：-18.1</p>
52	I80 静脈炎及び血栓 (性) 静脈炎 (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : I80 静脈炎及び血栓 (性) 静脈炎 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : I80 静脈炎及び血栓 (性) 静脈炎 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-5.5 最大減少幅：-12.9</p>
53	B35 皮膚糸状菌症 (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : B35 皮膚糸状菌症 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : B35 皮膚糸状菌症 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-6.8 最大減少幅：-16.6</p>
54	K64 痔核及び肛門周囲静脈血栓症 (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : K64 痔核及び肛門周囲静脈血栓症 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : K64 痔核及び肛門周囲静脈血栓症 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-7.8 最大減少幅：-18.8</p>
55	R09 循環器系及び呼吸器系に関するその他の症状及び徴候 (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : R09 循環器系及び呼吸器系に関するその他の症状及び徴候 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : R09 循環器系及び呼吸器系に関するその他の症状及び徴候 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-1.6 最大減少幅：-12.7</p>

時系列グラフ

医科 ICD-10 (ver.2013) 別 入院延べ患者数 Top100 (年齢階級：40～64歳)

No	分類	各年1～9月の推移図 (2015～2020年、月次)	対前年同月比 (2020年、月次)
56	G20 パーキンソン<Parkinson>病 (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : G20 パーキンソン&lt;Parkinson&gt;病 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : G20 パーキンソン&lt;Parkinson&gt;病 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p>
57	C34 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍> (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : C34 気管支及び肺の悪性新生物&lt;腫瘍&gt; (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : C34 気管支及び肺の悪性新生物&lt;腫瘍&gt; (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p>
58	D70 無顆粒球症 (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : D70 無顆粒球症 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : D70 無顆粒球症 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p>
59	A41 その他の敗血症 (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : A41 その他の敗血症 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : A41 その他の敗血症 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p>
60	R40 傾眠、昏迷及び昏睡 (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : R40 傾眠、昏迷及び昏睡 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : R40 傾眠、昏迷及び昏睡 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p>



時系列グラフ

医科 ICD-10 (ver.2013) 別 入院延べ患者数 Top100 (年齢階級：40～64歳)

No	分類	各年1～9月の推移図 (2015～2020年、月次)	対前年同月比 (2020年、月次)
61	G81 片麻痺 (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : G81 片麻痺 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : G81 片麻痺 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-7.7 最大減少幅：-17.1</p>
62	G21 続発性パーキンソン< Parkinson> 症候群 (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : G21 続発性パーキンソン&lt; Parkinson&gt; 症候群 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : G21 続発性パーキンソン&lt; Parkinson&gt; 症候群 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-12.2 最大減少幅：-22.2</p>
63	E88 その他の代謝障害 (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : E88 その他の代謝障害 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : E88 その他の代謝障害 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-7.3 最大減少幅：-21.6</p>
64	D25 子宮平滑筋腫 (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : D25 子宮平滑筋腫 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : D25 子宮平滑筋腫 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-12.1 最大減少幅：-27.3</p>
65	G64 末梢神経系のその他の障害 (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : G64 末梢神経系のその他の障害 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : G64 末梢神経系のその他の障害 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-1.6 最大減少幅：-13.6</p>

# 時系列グラフ

医科 ICD-10 (ver.2013) 別 入院延べ患者数 Top100 (年齢階級：40～64歳)

No	分類	各年1～9月の推移図 (2015～2020年、月次)	対前年同月比 (2020年、月次)
66	N31 神経因性膀胱(機能障害), 他に分類されないもの(年齢階級: 40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013): N31 神経因性膀胱(機能障害), 他に分類されないもの(年齢階級: 40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013): N31 神経因性膀胱(機能障害), 他に分類されないもの(年齢階級: 40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積: -8.1 最大減少幅: -18.8</p>
67	N39 尿路系のその他の障害(年齢階級: 40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013): N39 尿路系のその他の障害(年齢階級: 40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013): N39 尿路系のその他の障害(年齢階級: 40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積: 0.4 最大減少幅: -6.4</p>
68	D69 紫斑病及びその他の出血性病態(年齢階級: 40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013): D69 紫斑病及びその他の出血性病態(年齢階級: 40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013): D69 紫斑病及びその他の出血性病態(年齢階級: 40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積: -8.3 最大減少幅: -28.8</p>
69	I49 その他の不整脈(年齢階級: 40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013): I49 その他の不整脈(年齢階級: 40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013): I49 その他の不整脈(年齢階級: 40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積: -14.5 最大減少幅: -23.5</p>
70	M47 脊椎症(年齢階級: 40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013): M47 脊椎症(年齢階級: 40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013): M47 脊椎症(年齢階級: 40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積: -12.1 最大減少幅: -23.5</p>

時系列グラフ

医科 ICD-10 (ver.2013) 別 入院延べ患者数 Top100 (年齢階級：40～64歳)

No	分類	各年1～9月の推移図 (2015～2020年、月次)	対前年同月比 (2020年、月次)
71	R47 言語の障害、他に分類されないもの (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) :R47 言語の障害、他に分類されないもの(年齢階級:40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) :R47 言語の障害、他に分類されないもの(年齢階級:40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-7.1 最大減少幅：-12.7</p>
72	K12 口内炎及び関連病変 (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) :K12 口内炎及び関連病変(年齢階級:40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) :K12 口内炎及び関連病変(年齢階級:40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-2.1 最大減少幅：-15.0</p>
73	R63 食物及び水分摂取に関する症状及び徴候 (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) :R63 食物及び水分摂取に関する症状及び徴候(年齢階級:40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) :R63 食物及び水分摂取に関する症状及び徴候(年齢階級:40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-6.5 最大減少幅：-13.7</p>
74	K56 麻痺性イレウス及び腸閉塞、ヘルニアを伴わないもの (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) :K56 麻痺性イレウス及び腸閉塞、ヘルニアを伴わないもの(年齢階級:40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) :K56 麻痺性イレウス及び腸閉塞、ヘルニアを伴わないもの(年齢階級:40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-9.4 最大減少幅：-18.4</p>
75	K63 腸のその他の疾患 (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) :K63 腸のその他の疾患(年齢階級:40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) :K63 腸のその他の疾患(年齢階級:40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-12.4 最大減少幅：-25.3</p>

時系列グラフ

医科 ICD-10 (ver.2013) 別 入院延べ患者数 Top100 (年齢階級：40～64歳)

No	分類	各年1～9月の推移図 (2015～2020年、月次)	対前年同月比 (2020年、月次)
76	E83 ミネラル<鈣質>代謝障害 (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : E83 ミネラル&lt;鈣質&gt;代謝障害 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : E83 ミネラル&lt;鈣質&gt;代謝障害 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-5.3 最大減少幅：-14.5</p>
77	H10 結膜炎 (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : H10 結膜炎 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : H10 結膜炎 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-0.4 最大減少幅：-11.6</p>
78	M48 その他の脊椎障害 (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : M48 その他の脊椎障害 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : M48 その他の脊椎障害 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-13.4 最大減少幅：-22.3</p>
79	H52 屈折及び調節の障害 (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : H52 屈折及び調節の障害 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : H52 屈折及び調節の障害 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-5.5 最大減少幅：-14.3</p>
80	A49 部位不明の細菌感染症 (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : A49 部位不明の細菌感染症 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : A49 部位不明の細菌感染症 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：0.0 最大減少幅：-13.7</p>

時系列グラフ

医科 ICD-10 (ver.2013) 別 入院延べ患者数 Top100 (年齢階級：40～64歳)

No	分類	各年1～9月の推移図 (2015～2020年、月次)	対前年同月比 (2020年、月次)
81	I60 くも膜下出血 (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : I60 くも膜下出血(年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : I60 くも膜下出血(年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-7.3 最大減少幅：-16.0</p>
82	L89 じょくく褥瘡性潰瘍及び圧迫領域 (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : L89 じょくく褥瘡性潰瘍及び圧迫領域(年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : L89 じょくく褥瘡性潰瘍及び圧迫領域(年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-10.7 最大減少幅：-19.9</p>
83	R51 頭痛 (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : R51 頭痛(年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : R51 頭痛(年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-4.2 最大減少幅：-14.4</p>
84	L29 そうく搔痒症 (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : L29 そうく搔痒症(年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : L29 そうく搔痒症(年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-2.0 最大減少幅：-9.6</p>
85	G93 脳のその他の障害 (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : G93 脳のその他の障害(年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : G93 脳のその他の障害(年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-2.0 最大減少幅：-13.4</p>

時系列グラフ

医科 ICD-10 (ver.2013) 別 入院延べ患者数 Top100 (年齢階級：40～64歳)

No	分類	各年1～9月の推移図 (2015～2020年、月次)	対前年同月比 (2020年、月次)
86	C18 結腸の悪性新生物<腫瘍> (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : C18 結腸の悪性新生物&lt;腫瘍&gt; (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : C18 結腸の悪性新生物&lt;腫瘍&gt; (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p>
87	E03 その他の甲状腺機能低下症 (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : E03 その他の甲状腺機能低下症 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : E03 その他の甲状腺機能低下症 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p>
88	T14 部位不明の損傷 (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : T14 部位不明の損傷 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : T14 部位不明の損傷 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p>
89	S82 下腿の骨折, 足首を含む (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : S82 下腿の骨折, 足首を含む (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : S82 下腿の骨折, 足首を含む (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p>
90	C77 リンパ節の続発性及び部位不明の悪性新生物<腫瘍> (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : C77 リンパ節の続発性及び部位不明の悪性新生物&lt;腫瘍&gt; (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : C77 リンパ節の続発性及び部位不明の悪性新生物&lt;腫瘍&gt; (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p>

# 時系列グラフ

医科 ICD-10 (ver.2013) 別 入院延べ患者数 Top100 (年齢階級：40～64歳)

No	分類	各年1～9月の推移図 (2015～2020年、月次)	対前年同月比 (2020年、月次)
91	G98 神経系のその他の障害, 他に分類されないもの (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : G98 神経系のその他の障害, 他に分類されないもの(年齢階級:40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : G98 神経系のその他の障害, 他に分類されないもの(年齢階級:40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-11.3 最大減少幅：-26.0</p>
92	M17 膝関節症 [膝の関節症] (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : M17 膝関節症[膝の関節症](年齢階級:40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : M17 膝関節症[膝の関節症](年齢階級:40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-8.0 最大減少幅：-19.5</p>
93	C16 胃の悪性新生物<腫瘍> (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : C16 胃の悪性新生物&lt;腫瘍&gt;(年齢階級:40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : C16 胃の悪性新生物&lt;腫瘍&gt;(年齢階級:40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-18.1 最大減少幅：-24.4</p>
94	F48 その他の神経症性障害 (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : F48 その他の神経症性障害(年齢階級:40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : F48 その他の神経症性障害(年齢階級:40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-14.8 最大減少幅：-24.4</p>
95	K92 消化器系のその他の疾患 (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : K92 消化器系のその他の疾患(年齢階級:40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : K92 消化器系のその他の疾患(年齢階級:40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-11.8 最大減少幅：-21.5</p>

時系列グラフ

医科 ICD-10 (ver.2013) 別 入院延べ患者数 Top100 (年齢階級：40～64歳)

No	分類	各年1～9月の推移図 (2015～2020年、月次)	対前年同月比 (2020年、月次)
96	J02 急性咽喉炎 (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : J02 急性咽喉炎 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : J02 急性咽喉炎 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-13.4 最大減少幅：-28.7</p>
97	M51 その他の椎間板障害 (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : M51 その他の椎間板障害 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : M51 その他の椎間板障害 (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-9.0 最大減少幅：-16.5</p>
98	N40 前立腺肥大 (症) (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : N40 前立腺肥大 (症) (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : N40 前立腺肥大 (症) (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-9.0 最大減少幅：-16.5</p>
99	L98 皮膚及び皮下組織のその他の障害, 他に分類されないもの (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : L98 皮膚及び皮下組織のその他の障害, 他に分類されないもの (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : L98 皮膚及び皮下組織のその他の障害, 他に分類されないもの (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：6.4 最大減少幅：-10.2</p>
100	B59 ニューモシスチス症 (J17.3*) (年齢階級：40～64歳)	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : B59 ニューモシスチス症 (J17.3*) (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] ICD-10(ver.2013) : B59 ニューモシスチス症 (J17.3*) (年齢階級：40～64歳) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-1.5 最大減少幅：-24.0</p>



# 時系列グラフ

医科・DPC 診療行為別 入院延べ患者数

No	分類	各年1～9月の推移図 (2015～2020年、月次)	対前年同月比 (2020年、月次)
1	D000～D004 尿・糞便等検査	<p>[医科・DPC] 診療行為別: D000～D004 尿・糞便等検査 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言 の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] 診療行為別: D000～D004 尿・糞便等検査 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積: -13.8 最大減少幅: -24.9</p>
2	D005～D006 血液学的検査	<p>[医科・DPC] 診療行為別: D005～D006 血液学的検査 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言 の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] 診療行為別: D005～D006 血液学的検査 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積: -11.4 最大減少幅: -21.3</p>
3	D007～D007 生化学的検査 (1)	<p>[医科・DPC] 診療行為別: D007～D007 生化学的検査 (1) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言 の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] 診療行為別: D007～D007 生化学的検査 (1) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積: -10.5 最大減少幅: -19.7</p>
4	D008～D010 生化学的検査 (2)	<p>[医科・DPC] 診療行為別: D008～D010 生化学的検査 (2) 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言 の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] 診療行為別: D008～D010 生化学的検査 (2) 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積: -8.0 最大減少幅: -18.4</p>
5	D011～D016 免疫学的検査	<p>[医科・DPC] 診療行為別: D011～D016 免疫学的検査 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言 の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] 診療行為別: D011～D016 免疫学的検査 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積: -12.0 最大減少幅: -22.3</p>

# 時系列グラフ

医科・DPC 診療行為別 入院延べ患者数

No	分類	各年1～9月の推移図 (2015～2020年、月次)	対前年同月比 (2020年、月次)
6	D017～D024 微生物学的検査	<p>[医科・DPC] 診療行為別: D017～D024 微生物学的検査 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言 の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] 診療行為別: D017～D024 微生物学的検査 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積: -19.2 最大減少幅: -30.1</p>
7	D200～D214 呼吸循環機能検査等	<p>[医科・DPC] 診療行為別: D200～D214 呼吸循環機能検査等 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言 の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] 診療行為別: D200～D214 呼吸循環機能検査等 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積: -12.0 最大減少幅: -27.0</p>
8	D215～D217 超音波検査等	<p>[医科・DPC] 診療行為別: D215～D217 超音波検査等 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言 の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] 診療行為別: D215～D217 超音波検査等 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積: -12.1 最大減少幅: -20.3</p>
9	D218～D234 監視装置による諸検査	<p>[医科・DPC] 診療行為別: D218～D234 監視装置による諸検査 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言 の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] 診療行為別: D218～D234 監視装置による諸検査 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積: -8.5 最大減少幅: -17.4</p>
10	D235～D238 脳波検査等	<p>[医科・DPC] 診療行為別: D235～D238 脳波検査等 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言 の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] 診療行為別: D235～D238 脳波検査等 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積: -13.2 最大減少幅: -27.2</p>

# 時系列グラフ

医科・DPC 診療行為別 入院延べ患者数

No	分類	各年1～9月の推移図 (2015～2020年、月次)	対前年同月比 (2020年、月次)
11	D239～D242 神経・筋検査	<p>[医科・DPC] 診療行為別: D239～D242 神経・筋検査 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言 の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] 診療行為別: D239～D242 神経・筋検査 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積: -13.2 最大減少幅: -24.8</p>
12	D243～D254 耳鼻咽喉科学的検査	<p>[医科・DPC] 診療行為別: D243～D254 耳鼻咽喉科学的検査 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言 の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] 診療行為別: D243～D254 耳鼻咽喉科学的検査 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積: -16.9 最大減少幅: -41.6</p>
13	D255～D282 眼科学的検査	<p>[医科・DPC] 診療行為別: D255～D282 眼科学的検査 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言 の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] 診療行為別: D255～D282 眼科学的検査 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積: -10.3 最大減少幅: -25.5</p>
14	D283～D285 臨床心理・神経心理検査	<p>[医科・DPC] 診療行為別: D283～D285 臨床心理・神経心理検査 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言 の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] 診療行為別: D283～D285 臨床心理・神経心理検査 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積: -16.4 最大減少幅: -28.9</p>
15	D286～D291 負荷試験等	<p>[医科・DPC] 診療行為別: D286～D291 負荷試験等 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言 の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] 診療行為別: D286～D291 負荷試験等 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積: -14.5 最大減少幅: -48.2</p>

時系列グラフ

医科・DPC 診療行為別 入院延べ患者数

No	分類	各年1～9月の推移図 (2015～2020年、月次)	対前年同月比 (2020年、月次)
16	D295～D325 内視鏡検査	<p>[医科・DPC] 診療行為別: D295～D325 内視鏡検査 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言 の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] 診療行為別: D295～D325 内視鏡検査 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積: -13.3 最大減少幅: -30.7</p>
17	E002～E004 エックス線	<p>[医科・DPC] 診療行為別: E002～E004 エックス線 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言 の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] 診療行為別: E002～E004 エックス線 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積: -12.4 最大減少幅: -24.4</p>
18	E100～E101 核医学	<p>[医科・DPC] 診療行為別: E100～E101 核医学 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言 の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] 診療行為別: E100～E101 核医学 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積: -9.5 最大減少幅: -25.0</p>
19	E200～E203 コンピューター断層撮影	<p>[医科・DPC] 診療行為別: E200～E203 コンピューター断層撮影 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言 の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] 診療行為別: E200～E203 コンピューター断層撮影 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積: -4.0 最大減少幅: -14.3</p>
20	H000～H008 リハビリテーション	<p>[医科・DPC] 診療行為別: H000～H008 リハビリテーション 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言 の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] 診療行為別: H000～H008 リハビリテーション 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積: -5.2 最大減少幅: -13.4</p>

# 時系列グラフ

医科・DPC 診療行為別 入院延べ患者数

No	分類	各年1～9月の推移図 (2015～2020年、月次)	対前年同月比 (2020年、月次)
21	1000～1008 精神科 専門療法	<p>[医科・DPC] 診療行為別: I000～I008 精神科専門療法 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言 の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] 診療行為別: I000～I008 精神科専門療法 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積: -7.2 最大減少幅: -18.3</p>
22	J000～J043 一般 処置	<p>[医科・DPC] 診療行為別: J000～J043 一般処置 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言 の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] 診療行為別: J000～J043 一般処置 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積: -12.2 最大減少幅: -19.2</p>
23	J044～J052 救急 処置	<p>[医科・DPC] 診療行為別: J044～J052 救急処置 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言 の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] 診療行為別: J044～J052 救急処置 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積: -9.4 最大減少幅: -21.1</p>
24	J053～J057 皮膚 科処置	<p>[医科・DPC] 診療行為別: J053～J057 皮膚科処置 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言 の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] 診療行為別: J053～J057 皮膚科処置 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積: 4.4 最大減少幅: -3.9</p>
25	J058～J070 泌尿 器科処置	<p>[医科・DPC] 診療行為別: J058～J070 泌尿器科処置 入院延べ患者数 各年1～9月の推移 (2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言 の該当期間 (2020年)</p>	<p>[医科・DPC] 診療行為別: J058～J070 泌尿器科処置 入院延べ患者数 対前年同月比の推移 (2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積: -9.3 最大減少幅: -19.0</p>

# 時系列グラフ

## 医科・DPC 診療行為別 入院延べ患者数

No	分類	各年1～9月の推移図 (2015～2020年、月次)	対前年同月比 (2020年、月次)
26	J071～J085 産婦人科処置	<p>【医科・DPC】診療行為別：J071～J085 産婦人科処置 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言 の該当期間(2020年)</p>	<p>【医科・DPC】診療行為別：J071～J085 産婦人科処置 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：3.0 最大減少幅：-6.7</p>
27	J095～J115 耳鼻咽喉科処置	<p>【医科・DPC】診療行為別：J095～J115 耳鼻咽喉科処置 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言 の該当期間(2020年)</p>	<p>【医科・DPC】診療行為別：J095～J115 耳鼻咽喉科処置 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-48.2 最大減少幅：-69.4</p>
28	J116～J119 整形外科的処置	<p>【医科・DPC】診療行為別：J116～J119 整形外科的処置 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言 の該当期間(2020年)</p>	<p>【医科・DPC】診療行為別：J116～J119 整形外科的処置 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-12.2 最大減少幅：-20.0</p>
29	K000～K022 皮膚・皮下組織	<p>【医科・DPC】診療行為別：K000～K022 皮膚・皮下組織 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言 の該当期間(2020年)</p>	<p>【医科・DPC】診療行為別：K000～K022 皮膚・皮下組織 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-12.9 最大減少幅：-35.1</p>
30	K023～K144 筋骨格系・四肢・体幹	<p>【医科・DPC】診療行為別：K023～K144 筋骨格系・四肢・体幹 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言 の該当期間(2020年)</p>	<p>【医科・DPC】診療行為別：K023～K144 筋骨格系・四肢・体幹 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積：-11.1 最大減少幅：-35.6</p>

# 時系列グラフ

医科・DPC 診療行為別 入院延べ患者数

No	分類	各年1～9月の推移図 (2015～2020年、月次)	対前年同月比 (2020年、月次)
31	K145～K198 神経系・頭蓋	<p>[医科・DPC] 診療行為別: K145～K198 神経系・頭蓋 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] 診療行為別: K145～K198 神経系・頭蓋 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積: -9.0 最大減少幅: -28.0</p>
32	K199～K284 眼	<p>[医科・DPC] 診療行為別: K199～K284 眼 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] 診療行為別: K199～K284 眼 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積: -6.5 最大減少幅: -32.8</p>
33	K285～K403 耳鼻咽喉	<p>[医科・DPC] 診療行為別: K285～K403 耳鼻咽喉 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] 診療行為別: K285～K403 耳鼻咽喉 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積: -26.6 最大減少幅: -68.7</p>
34	K404～K471 顔面・口腔・頸部	<p>[医科・DPC] 診療行為別: K404～K471 顔面・口腔・頸部 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] 診療行為別: K404～K471 顔面・口腔・頸部 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積: -12.0 最大減少幅: -38.0</p>
35	K472～K537 胸部	<p>[医科・DPC] 診療行為別: K472～K537 胸部 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] 診療行為別: K472～K537 胸部 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積: -6.3 最大減少幅: -16.1</p>

時系列グラフ

医科・DPC 診療行為別 入院延べ患者数

No	分類	各年1～9月の推移図 (2015～2020年、月次)	対前年同月比 (2020年、月次)
36	K538～K628 心・脈管	<p>[医科・DPC] 診療行為別: K538～K628 心・脈管 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言 の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] 診療行為別: K538～K628 心・脈管 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積: -6.2 最大減少幅: -26.9</p>
37	K629～K753 腹部	<p>[医科・DPC] 診療行為別: K629～K753 腹部 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言 の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] 診療行為別: K629～K753 腹部 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積: -8.9 最大減少幅: -23.8</p>
38	K754～K823 尿路系・副腎	<p>[医科・DPC] 診療行為別: K754～K823 尿路系・副腎 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言 の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] 診療行為別: K754～K823 尿路系・副腎 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積: -2.0 最大減少幅: -23.0</p>
39	K824～K913 性器	<p>[医科・DPC] 診療行為別: K824～K913 性器 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言 の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] 診療行為別: K824～K913 性器 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積: -5.3 最大減少幅: -14.8</p>



# 時系列グラフ

歯科 全体・年齢階級別 外来延べ患者数

No	分類	各年1～9月の推移図 (2015～2020年、月次)	対前年同月比 (2020年、月次)
1	全体	<p><b>[歯科] 全体</b> 外来延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言 の該当期間(2020年)</p>	<p><b>[歯科] 全体</b> 外来延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積: -7.0 最大減少幅: -22.0</p>
2	0～14歳	<p><b>[歯科] 年齢階級別:0～14歳</b> 外来延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言 の該当期間(2020年)</p>	<p><b>[歯科] 年齢階級別:0～14歳</b> 外来延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積: -10.0 最大減少幅: -31.3</p>
3	15～39歳	<p><b>[歯科] 年齢階級別:15～39歳</b> 外来延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言 の該当期間(2020年)</p>	<p><b>[歯科] 年齢階級別:15～39歳</b> 外来延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積: -1.8 最大減少幅: -13.9</p>
4	40～64歳	<p><b>[歯科] 年齢階級別:40～64歳</b> 外来延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言 の該当期間(2020年)</p>	<p><b>[歯科] 年齢階級別:40～64歳</b> 外来延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積: -9.4 最大減少幅: -24.1</p>

# 時系列グラフ

歯科 全体・年齢階級別 入院延べ患者数

No	分類	各年1～9月の推移図 (2015～2020年、月次)	対前年同月比 (2020年、月次)
1	全体	<p>[歯科] 全体 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言 の該当期間(2020年)</p>	<p>[歯科] 全体 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言 の該当期間</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積: -16.6 最大減少幅: -54.1</p>
2	0～14歳	<p>[歯科] 年齢階級別:0～14歳 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言 の該当期間(2020年)</p>	<p>[歯科] 年齢階級別:0～14歳 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言 の該当期間</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積: -10.2 最大減少幅: -41.3</p>
3	15～39歳	<p>[歯科] 年齢階級別:15～39歳 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言 の該当期間(2020年)</p>	<p>[歯科] 年齢階級別:15～39歳 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言 の該当期間</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積: -14.0 最大減少幅: -60.0</p>
4	40～64歳	<p>[歯科] 年齢階級別:40～64歳 入院延べ患者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言 の該当期間(2020年)</p>	<p>[歯科] 年齢階級別:40～64歳 入院延べ患者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言 の該当期間</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積: -21.6 最大減少幅: -50.5</p>

# 時系列グラフ

医科・DPC 全体・年齢階級別 死亡者数

No	分類	各年1～9月の推移図 (2015～2020年、月次)	対前年同月比 (2020年、月次)
1	全体	<p>[医科・DPC] 全体 死亡者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言 の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] 全体 死亡者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積: -2.6 最大減少幅: -10.5</p>
2	0～14歳	<p>[医科・DPC] 年齢階級別:0～14歳 死亡者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言 の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] 年齢階級別:0～14歳 死亡者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積: -2.4 最大減少幅: -36.0</p>
3	15～39歳	<p>[医科・DPC] 年齢階級別:15～39歳 死亡者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言 の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] 年齢階級別:15～39歳 死亡者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積: -5.3 最大減少幅: -21.5</p>
4	40～64歳	<p>[医科・DPC] 年齢階級別:40～64歳 死亡者数 各年1～9月の推移(2015～2020年、月次)</p> <p>緊急事態宣言 の該当期間(2020年)</p>	<p>[医科・DPC] 年齢階級別:40～64歳 死亡者数 対前年同月比の推移(2020年、月次)</p> <p>【対前年同月比(%)】 9月時点累積: -2.9 最大減少幅: -13.0</p>